

広報



ごじようめ

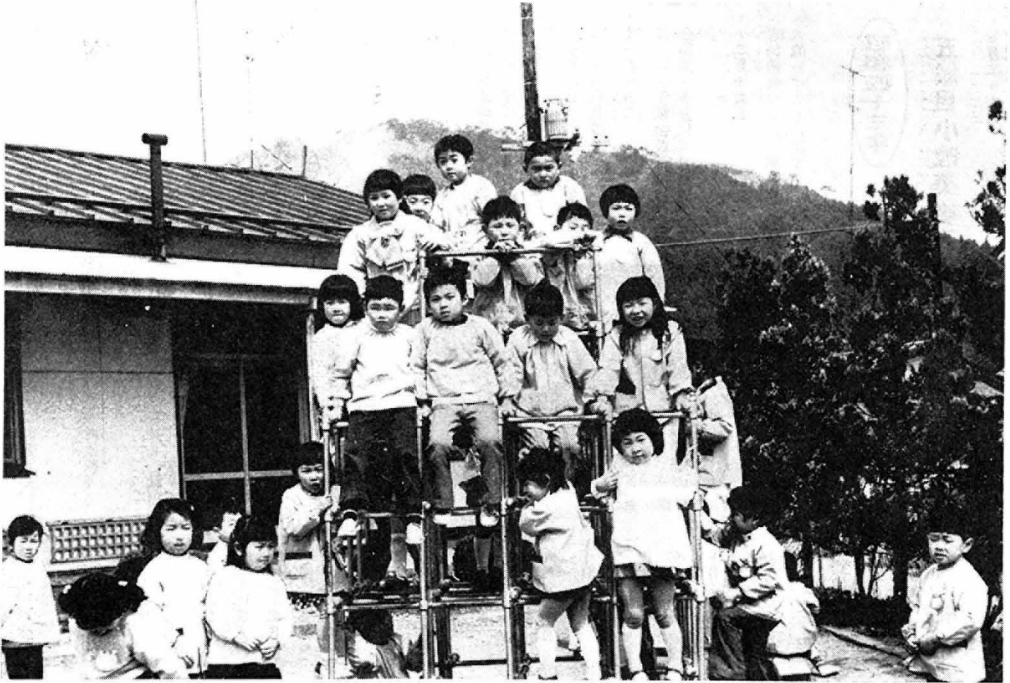
発行所 秋田県五城目町役場 編集 秘書課 電話(018876)代 2100番
印刷所 潮 東印刷所 電話(018876) 2430番 一部 5円
郵便番号 018-17 毎月 1日15日発行

人口と世帯

世帯数	3,948	世帯	
人口	17,443	人	
内訳	男	8,405	人
	女	9,038	人

住民登録調 (50年3月末日現在)

転入・転出の場合はかならず窓口へ届出ください。



ジャングルジムに鈴なる元気な園児たち

去る7日の入園式から4日めの五城目幼稚園を訪ねてみた。男70名、女68名の園児たちは元気がつらつものでした。ジャングルジムに鉄棒に、そしてすべり台、砂あそび。入園してから何年も住みついたような板についた遊びぶりにおどろく。

幼稚園の先生方のお話によると、今年の園児は109名が保育園の体験者で、その点大変教え易く、やり易いとしていました。

子ども達の動きをながめていると実にたのしく、ユーモアに富むそこで各家庭ではどんな会話をかわしているのか、二つの取材した例を紹介してみたいと思います。

眠りつこ おふろにはいるときの服ぬぎやねまきの着がえ、朝ごはんの早さをいつも兄と競争したがるY君、「お兄ちゃん今度はこちらが早く眠るか競争しようよ」「眠る競争って、どうやるの?」

「早く眠ったほうがもう寝たよ。ついでにえいばいいでしょ」「?.....」

いま何か月? おちやめなA子ちゃんは、間もなくお姉さんになります。ママの友達が病院の帰り家へ立寄ったときの会話「来月ですのよ。奥さんは何か月です?」「いま5か月なの。お向

いはどうやら4か月ぐらいよ」A子ちゃんは神妙な顔で聞いていましたが、その夜、用事でこられたタイコ腹のパパのお客さんに

「おじさん、おじさんはい何か月なの?」「?.....」

育ち盛りの子が無意識のうちに発散するユーモアの中には、大人たちがいろいろな面からアドバイスして、素直な芽を育てていかなければならない要素が含まれています。足もとの問題が意外に多いのに、成績の数字だけを追い求める姿勢に、親たちの顕著な反省が必要だと思えます。

子どものユーモアの中から

△広報サロンV

社会教育のかけ橋に



社教主事 相原 信之

三月末教職員の人事異動で、当町の教育の一端に携さるることになりました。

先日町の社会教育の雑談をしていたら、工藤指導主事がおいでになり、五城目町の五万分の一の地図を持って来て下さいました。

地図を見るのが好きなので、目的もなく、町の全貌を眺めています。ふと、橋梁の多いのに気づきました。由三橋、トル以上の道路にかかっている橋の数は五十橋余を数えることができました。

「これは凄いな、五城目町のコミュニティの網の目はきめ細かく張られている、とみたり。」

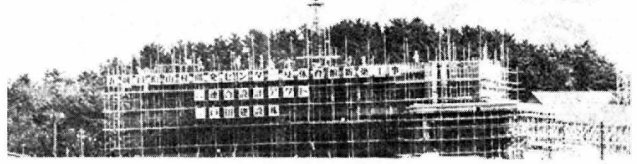
この橋梁のほとんどが、永久橋であるとのこと、正に、地域と地域を結ぶ伴を、まず堅くすることこそ町政の第一と考へて橋の整備を考へたものと思ひ、その着眼の鋭さに敬服しました。

このようなりつばな橋があればあとは社会教育の基本であるコミュニティの基盤ができようとのことであり、その橋を足にして、次の橋をどう懸けるか、これによって生涯教育の方向が見い出せるのではないのでしょうか。

生涯教育パイロット町となり二年目を迎え、新に山村開発センター、広域国民体育館が完成しようとしていきます。

わたしは、これ等施設に、五城目らしい魂を入れ、お手伝いできることを楽しみに担任した次第です。五城目町の地図を机の上にたははし、こゝろを巡らしてはみました。

住みよい暮らしよい魅力ある町づくり 町民の和こそ町筈展のエネルギー



完工が待ちどおしい開発センター

昭和四十二年

マイクローエーブ 中継所完成

- ・二月六日 富津内下山内火災、住家一棟全焼す。
- ・二月十四日 内川湯ノ又火災、住家一棟全焼、小学校六年生(女児)焼死す。
- ・二月二十九日 衆議院議員の選挙投票、最高裁判官の国民審査、即日開票。

・二月二十七日

自然科学者として知られる菅江真澄の新しい自筆稿本「玉勝閣拾珠抄」が富津内落合伊藤源一郎氏宅で発見される。

・三月十日

昭和四十二年当初予算決まる(一般会計三億一千三百三十三万二千元)

・三月三十一日

館越地区に農業近代化パイロット指定によるビニールハウス完成す。

・六月九日

森山マイクローエーブ中継所完成す。

・八月七日

県林業構造改善事業連絡協議会総会開催す。

・八月八日

馬場目沢国有林火災、杉丸太など一千万円代焼失。

・十一月十五日

第一回青年議会開催、役場第一会議室、主催五城目町連合青年会

・十二月十六日

定例議会において議員定数を六人減らすことに決まる。

昭和四十三年

五城目小改築竣工

- ・三月二十七日 町議会議員一般選挙執行す。(投票率九二・八二%)

・四月三日

十代議長に工藤孝二氏決まる。

・六月一日

岩野住宅町名は岩城町に決まる

・六月二日

県の斡旋で本町へ誘致した秋田末広繊維(株)五城目工場操業す。

・六月十八日

商工青年学級発足す。

・六月三十日

第七回全県中学校選抜剣道大会を五高体育館で開催す。

・八月九日

第二十一回全県消防大会を五中体育館で開催す。

・八月十日

勝乙地区に簡易水道を新設。

・八月十一日

館岡賦郎氏助役に就任す。

・八月十二日

若松正氏収入役に就任す。

・八月二十四日

社会体育モデル公開研究会を五一中を主会場に開催す。(四五〇人)

・九月一日

第八回全町体育祭を五一中グラウンドで開催す。

・九月十八日

浅見内公民館完成す。

・九月二十八日 湖東病院完成す

・十月一日

福井国体に本町から選手五名出場す。

・十月十五日

交通指導隊連合隊結成す。

・十一月二十三日

国土調査推進で本町が知事表彰を受ける。

・十二月二十三日

西野部落町道改良工事竣工す。

・十二月十四日

五城目小学校新築、五城目第一中学校増築合同竣工式を行なう。

町功労者表彰で渡辺綱彦氏表彰される。

昭和四十四年

老人ホーム 消防庁舎竣工

・七月十日

軌道をしのぶ会を町民ホールで開催す。

・七月十九日

県民芸術劇場舞踊公演、五小で行なう。

・七月二十八日

卒浦大学公議式を中公で行なう

・七月三十日

農業委員会会長に沢田石広浩氏再選す。

・十月三日

第三回秋田県国県公立幼稚園教育研究協議会を五城目幼稚園で開催す。

・十一月八、九日

全県消防長会議を、消防署で開催す。

・十月二十六日

第一回五城目町スポーツ少年大会を五一中で開催す。

・十一月十七日

第一回青年健全育成大会を開催す。

・十一月二十一日

五城目町消防団第九分団消防林記念碑除幕式を高千公民館で開催す。

・十月三十日

全町体力づくり推進のついでを五小で開催す。

・五月二日

恋地上部落婦人消防団結成す。

・五月十七日

飽土開発調査を県計画課で実施す。

・七月八日

移動県庁を内川小学校で開催す。(三五〇名)

昭和四十五年

第九三回

秋田県種苗交換会を

本町で開催

二月十日
米生産調整推進部落座談会を開催す。

二月二十八日
馬川小学校体育館を除き全統

三月
昭和四十五年当初予算決まる

(一般会計五億二百四十万九千円)

昭辰橋竣工す

三月二十三日
全町家庭教育研究会を中

で開催す。

三月三十一日
町村合併十五周年記念式典を

五小体育館で開催す。

渡辺彦兵衛氏最初の名誉町民となる

四月一日

秋田・森吉間国道に昇格二八五線となる

五城目小学校、馬川小学校統合す

六月五日
新町より出火住家八棟

半焼一棟、非住家六棟
損害見積額五千四百万円

三十万人の入出町を賑わす

十一月六日、十二日

第九十三回種苗交換会

五城目町で開かれる

十八年ぶりの開催地であったが好天に恵まれ、連日五万人相当の入出があり会場を埋めた。

十一月三日

町功労者として渡辺道氏蔵、見玉孫左衛門氏、田口耕一郎氏、大村仙福氏ら表彰うける。

この年集落再編成により大場滝ノ下全戸集団移転完了し部落なくなる。

昭和四十六年

三十年の歴史を閉じる

三月二十二日
北の又分校廃校式行なり。

四月十四日
佐藤邦彦県議員に当選

四月三十日
入通沢(高千ノ坊井地)林道

竣工式行なり。

五月一日
岩野山保健保全林整備事業に

指定される。

六月九日
五城目新町出火七棟全焼

六月十日
山振区画整理着工、台御蔵下

テレビ塔竣工する。

七月八日
第一回ホタルまつり田町広ヶ

野で行なり。

(月十日)
第一回子どもの祭典五小、五

中を会場にして行なり。

九月七日
杉沢森林鉄道廃止される。

三十年の歴史を閉じる。

九月二十三日
NHK馬場目テレビ中継使用

開始。



植樹される常陸の宮殿下

鳥井氏県文化功章を受賞

十一月三日
民謡研究家、鳥井儀助(森鈴)

県文化功労章を受賞す。

町功労者として小林源四郎氏、阿部久之助氏、分銅瑞穂氏ら表

彰うける。

十一月十五日
五城目保育園設立認可される。

十一月十九日
秋田市周辺広域市町村圏促進

協議会発足する。

昭和四十七年

ふるさとの歌まつり

全国放送される

二月十三日
恋地園設スキー場開場

三月二十六日

町議会議員選挙

三月十日
(投票率九二・七%)

五城目町文化財の保護に關する

条例制定

四月一日
乳児一才未満医療費給付

四月
大平山、県立自然公園に指定

五月四日
郡境に部分林六三〇(ヘクタ)

ル植林達成を記念し「空に青雲

山々緑」の記念碑を建立、除幕

式を行なり。

七月五ノ九日
集中豪雨一六四二ミリメートル

を越す雨量、馬場目川護岸五

ヶ所決壊、田畑冠水三七五ヘク

タール、二億五千万円相当の被

害

九月二十九日
第一号名譽町民渡辺彦兵衛氏

逝去(八一才)

十一月三日
町功労者として小原広保、椎

名秋一郎、伊藤向三ら表彰うけ

る。

昭和四十八年

加賀谷氏

合併以来初の無競争当選

二月十九日

町長選挙加賀谷力司無競争当選

五月十日

岩野山保健保全林に於て常陸

宮岡殿下ご臨席のもとに、秋田

県鳥獣保護センター開場式が行

なわれる。

六月一日
富津内地区県単モデルコミュ

ニティ地区に指定される。

八月十一日
五小全県学童野球大会で優勝

(八橋)

八月二十四日
広域基幹林道「五秋線」(黒

川ノ台御蔵下)起式式を行なり

五一中男子バスケット

チーム東北大会で優勝

八月十一日
五一中男子バスケットチーム

東北大会で優勝(山形県立体育

知事・県議選挙

激しかった戦い

四月十三日選挙は終わった。知事... 県議選挙ともに、県政史にはかつて例をみない程の激戦が展開された。結果的に知事は十四万票の差で小畑知事の六選が決定した。新人議席は、現二十八、前元四、新人十七の四十九議席が決定した。

激しい選挙戦が 高投票率の要因

本町の場合は、知事、県議選の投票率はいずれも八八%を上回る高い投票率を示している。その要因は、革新側が支持した鈴木候補と、現職の小畑候補の激突と、南秋田郡の県議候補が定員の二倍という激しさが、各町内を熱気で包んだ。それが県内、郡市別の投票率で八八・四三%（知事選）、八八・三六%（県議選）で各々南秋が最高となつてあらわれている。

無念 佐藤候補

本町からは、馬場目の佐藤邦彦

Table with 3 columns: 候補者氏名, 得票数. Candidates: 鈴木 勇二, 小田 正. Total: 10,587票.

Table with 3 columns: 候補者氏名, 得票数. Candidates: 孝, まさや, 藤田 孝治, 小佐 謙助, 佐藤 邦邦, 伊藤 鉄太郎. Total: 10,633,999票.

Table with 4 columns: 区, 男, 女, 計. Rows for 選挙, 補正, 臨時, 失権, 当日の有権者数, 投票者数, 棄権者数, 投票率.

知事・県議開票結果

有権者男女別の投票結果

候補の草刈場としての五城目町。このたびの結果が町の発展にイコールにはならないと思うが、この点町民のみなさんはいかなるのでも来ることになるだろうが、町有史にもとつていける現在、当選の時にそのパイ役として敏腕を存分に發揮してもらい、暮しより町づくりにお手伝いしてもらおうとしていた矢先、その願いも空しく絶たれてしまった。近隣町では是非わが町から県議をという家族的な結束をみせ、本町の四分の一相当の有権者数で見事当選の栄冠を勝ちとつてゐる。わが町の票田は砂上の楼閣のようになせぬものだからどうか。郡都として他町をリードすべき立場にありながらこの結果は一体どこに要因があるのだろうか。候補者に確信をもつた政策が用意されておらなかつたためなのか。町民の心内に在する極端なエゴイズムがそうさせるのか。他

各地区の投票結果 ()内の数字は県議

Large table showing voting results by region (五, 馬, 富, 内, 大, 面) with columns for 当日の有権者数, 投票者数, 棄権者数, 投票率.

昭和四十九年

記録的な 豪雪町を襲う

- 十一月三日 町功勞者として石川兼吉氏、千田石五郎氏、小野文字氏ら表彰。
一月六日 五城目町豪雪対策本部設置
一月二十六日 気象台始まって以来の記録的豪雪により交通機関ほとんど麻痺状態となり、町内の小中学校臨時休業する。
二月五日 豪雪非常事態防炎宣言
三月二十五日 大川中学校、幼稚園、廃校院園式を行なう。
三月三十日 杉沢小学校体育館竣工
四月一日 五城目第一中学校と大川中学校統合。
五月十七日 第十二回技能五輪全国大会機械製図の部で兄玉俊博(五城目出身)優勝国際大会に出場。
五月十九日 昭和四十八年度全日本学校造林コンクールで馬場目小学校、杉沢中学校の両校準特選に入賞第二十五回若手県で行なわれた全国植樹祭の席上で表彰される。
六月四日 農村整備総合モデル事業内定。
六月二十一日 消防百周年記念総合防災訓練。
七月十六日 第一回老人スポーツ大会開催(雀籠公園)
七月二十一日 鷹ノ巣町と親善スポーツ交流(鷹巣町)
七月二十六日 第一回社会福祉大会、五城目婦人会、小森義一氏、遊佐武氏など表彰される。
七月二十九日/八月七日 岩野山古墳群第三次発掘。
八月十二日 都市計画事業児童公園竣工。
八月二十一日 アメリカ合衆国ユタ州からジャンマンディールさんが五城目高校に留学。
八月二十三日/二十五日 県体ならびに国体予選山岳競技大会を馬場目岳で開催。
八月二十七日 木材工業総合産地化推進協議会設立。
十月二十七日 第十回五城目上小阿仁駅伝開催。
十月七日 全国青年大会で富津内青年会演劇で優秀賞、馬場目青年会合唱で努力賞を受ける。
十月十九日 五城目小学校創立百周年記念式典を行なう。
十一月一日 湖東病院を湖東総合病院に改称。
十一月三日 町功勞者石井金之助氏表彰。
十一月十日 町開発センターならびに広城市町村園五城目体育館起工式。

おわり

老人の部屋を整備する資金の貸付について

昭和五〇年度老人居室整備資金の貸付については、一部内容の改正をみているが、次の内容で貸付期日までよく該当事項を読んだ上で期日までに申し込みください。

- 一、老人居室整備資金貸付要綱第二條(貸付の対象)の「自力で整備を行うことが困難な者」とは、別記に示す金額以下のもので取り扱う。
- 二、貸付対象事業は、増築又は改築により、老人の居室を整備するものとする。

五月二十一日から

計量器の定期検査をおこないます

ただし、県内の一人当りの平均増築数が八畳となつて、これを超え増築することにより、これを超えるものは、貸付対象外とする。

世帯人員 全世界の総所得金額

- 一、二百四十万円以下
- 二、二百四十万円以下
- 三、二百四十万円以下
- 四、二百四十万円以下
- 五、二百四十万円以下
- 六、二百四十万円以下

以下一人増すごとに三十万円を加算する。

※年間総所得金額とは、当該年度の個人(町民税、県民税)の別当収額に示す総所得金額

- をいう。
- 貸付条件
- 一、貸付の利率
- 二、償還期間 一年以内
- 三、償還期間 一年以内
- 四、償還方法 元利均等年賦
- 五、延滞利息

償還期日を経過した日から一年〇・七五%の割合を乗じて計算した額

貸付けの申請

- 一、申請者、保証人の所得及び資産に関する証明書
- 二、工事見積書
- 三、老人居室整備計画平面図

なおもっと詳細な点については住民課の担当者においての上、おたずねください。

わたる現状聴取調査を実施しました。二月二〇日その調査を基本にして事務局と試案の作成をしています。

なお二月二五日には、地主側五人、小作人側五人、学識経験者五人の十五人のメンバーからなる標準小作料協議会に諮問、別記のように答申を農業委員会、三月十日には農委委員総会における審議を経て、最終的な決定をみています。

- ① この小作料の額はあくまでもその地域の標準を示したもので、実際には農地の状況により、これを参考に納得する額とされたこと。
- ② 質賃借契約は法により、文書でする事が義務づけられ、農業委員会に届出が必要であり、契約内容の場合も同様であること。
- ③ 今あげた標準小作料は、昭和四十五年十月一日から新しく契約された場合の統一小作料は適用されません。ただし、これも昭和五五年九月三日までの有効期間で、以後は改正されるものと予想されている。

この標準小作料が農地保有の合理化や、経営規模拡大につながる事が期待されていますが、契約に当たって問題の生じ易い場合が多いので、その節は、気軽に地元農業委員や農業委員会事務局へご相談ください。

雀館公園桜まつり

1、会期 4月26日(土) ~5月1日(木) (6日間)

2、行事 山開き 4月26日 (催物)

・ABS桜まつり芸能パレード 4月30日 浅野梅若一行

・桜まつり東北民謡、歌謡ショー 4月27日又は4月29日 小松一若芸能一行

五月二十二日(木)

内川地区 午前十時~十二時

大川地区 午後一時~三時

五城目地区 午前十時~午後三時

水田の標準小作料を改訂

最高は三万三千元に

現在の水田の貸借には、昭和四六年に設定された標準小作料が適用されていますが、三年間における社会の経済事情と農業をめぐる諸事情の変化から、このたび全国的に改訂される事になりました。

五城目町農業委員会では、標準小作料調査委員会を設定、今町に

- ▼田の部
- 平担部 大川全域、面満全域 (旧)五城目全域
- A 三三、〇〇〇円
- B 三三、〇〇〇円
- C 三三、〇〇〇円
- D 三三、〇〇〇円
- E 三三、〇〇〇円
- F 三三、〇〇〇円
- G 三三、〇〇〇円
- H 三三、〇〇〇円
- I 三三、〇〇〇円
- J 三三、〇〇〇円
- K 三三、〇〇〇円

- 山間部
- 馬場目、鹿地、合地
- 富津内、協北、北北口
- 内川、浅井内、一部、小倉
- A 三三、〇〇〇円
- B 三三、〇〇〇円
- C 三三、〇〇〇円
- D 三三、〇〇〇円
- E 三三、〇〇〇円
- F 三三、〇〇〇円
- G 三三、〇〇〇円
- H 三三、〇〇〇円
- I 三三、〇〇〇円
- J 三三、〇〇〇円
- K 三三、〇〇〇円

雪も消え山火事の発生し易い危険な時期を迎えようとしております。

五城目町警署管内の国有林においても過去に山火事が発生し造林の御迷惑をおかけしております。御承知のとおり山火事は長年にわたって育成した森林資源を瞬時のうちに灰にしてしまうので、その国家的損失は計り知れないものがあります。

この山火事の原因を分析して見ますと、圧倒的に多いのがタバコマッチの不仕末及び焚火によるもので、次に火入れや畦畔焼きの延焼となっております。

山火事は火の広がり早い初期消火がむずかしく、消火活動も条件が悪いため非常に困難です。したがって何んとしても山火事を出さないことが絶対の要件です。当署では一応四月十日から五月二十日までを一山火事警備強化期間として関係各機関の御協力をいただきながら対策をたてて実行してまいります。どうか皆様方も山に入る場合は、最少限度のことにご注意していただくようお願いいたします。

一、マッチやタバコは完全に消火していることを確かめてから立去ること

二、歩きながらタバコを吸ったり車からのタバコの投げ捨ては絶対にしないこと

三、山火事警備強化期間中は山林での焚火は絶対しないこと。

5月 こみ収集日

Table with 5 columns (1回 to 5回) and 25 rows of collection dates for various districts like 希ヶ丘, 田ヶ野, etc.

- 1 廃棄物は袋、標、票、券、紙、布、プラスチック、ガラス、金属、陶器、磁器、木材、紙屑、繊維、その他を分別して収集します。

春期大掃除の日程が決まりました

日程が決まりました

馬場目地区
四月二十五日(金)

帝釈寺前九時半、蓬内台後一時、門前九時半、町村後一時、水沢前一時、小野台後一時、平ノ下後二時、中村前九時半、寺庭後一時、坊井地前九時半、恋地後一時、杉沢前四時、合地前一時

四月二十八日(月)

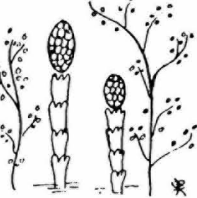
小倉前十時、黒土後一時半、湯ノ又前九時半、小川口前九時半、浅ノ

五月九日(金) 五城目地区

紀久栄町前九時半、長町後一時、川原町後二時半、新畑町前九時半、矢崎崎前九時半、仲町後一時、築

五月八日(木) 五城目地区

広ヶ野前十時、希望ヶ丘後一時、田町前九時半、今町前九時半、御蔵町後一時、小池町後一時、新町前九時半、一番町後一時、古川町前九時半、昭辰町前九時半、雀籠後一時



おしらせ

見内前九時半、下山内前九時半、上山前後一時、富田前九時半、八田前九時半、台御座下後一時、駒ヶ前九時半、落合後一時、高千十時、北ヶ口前十時

善意銀行預託のおしらせ

このほど町の善意銀行へ次のような預託がありましたのでお知らせします。

- 一、金 二万円 築地町一閑ヤ
一、金 二万円 築地町一閑ヤ
(七夫三代治政の香典返し)
五城目町老人クラブ連合会の事業資金への事です。

社会特別会費納付者のおしらせ

昭和四十九年度本町の社会福祉協議会特別会費の納付者は次の通りです。(敬称略、順不同、一口に付千円)

- ・一口加入の方
加藤栄蔵、嶋崎 正三、渡部 昌

定期人事異動

昭和五十年四月一日付

- 二口加入の方
荒川豊治、石井 勝雄、石井俊一、石井良治、石川誠一郎、齋藤 明、齋藤三四郎、佐々木吉三郎、佐々木晋蔵、石川茂石、伊藤寿四郎、加藤幸次郎、加藤正一、小林辰太郎、佐々木千代吉、沢田小石、嶋崎喜之助、嶋山勘五郎、分岡 良一、宮田清三郎、宮田盛之助、菊地 庄七、坂谷 陽作、嶋山元太郎、原金太郎、石井金之助、加藤 千雄、川崎 正之、松浦 修作、柴野 三雄、川村 義久、加賀谷 正作、今村 方介、佐藤 貞真、小森 義一、長谷川 貞作、渡辺純之助、鍋谷 芳郎、田口耕一郎、笹尾 知、藤原 利市、渡辺 時治、安東 晃子、加藤 正松、山口 倉造、北嶋石太郎、山中与四郎、阿部 金一、松橋正之助、嶋崎善治郎、

遊佐 八武、二方 シワ、一閑谷子、工藤トキ、猿田ハルエ、早坂和子、伊原キミ、石井 歌、小玉ミネ、藤原文子、小玉ハルエ、田口ヒサ、千葉栄子、嶋山芳三、八木下照全、小玉鶴夫、石井篤三、石井由太郎、石井幸一、石井長四郎、佐藤一美、金野義之助、石川三三郎、館岡一郎、小玉 安良、伊藤多石、小玉 徳太郎、石井吉男、小玉長三郎、畑沢一視、工藤祐喜、千田道子、浅野慶一郎、嶋田佐市、工藤武一、伊藤新一郎、嶋元比呂、小野一郎、佐川 直哉、伊藤 勇、大石博三、小玉甚一、佐々木太郎、泉春裕治、千田金之助、田村富太郎、佐藤裕治、金田喜三郎、牧口武彦、伊藤長一郎、石井孫一、石井浩三、一閑 勝巳、伊藤礼治、渡辺礼吉、工藤 勝巳、阿部三郎、渡部雄一、石川 富司、石井全司、千葉六郎、佐藤 敏英、佐藤忠四、石井道春、菊地 由紀、工藤フサ、千葉トクエ、館岡淳子

- 税務課長に石井孫一氏
(兼) 総務課長(総務課長)
(兼) 総務課長事務取扱(総務課長)
(兼) 総務課長(総務課長)
(兼) 総務課長(総務課長)
(兼) 総務課長(総務課長)

- 住民課住民係(杉沢小)
住民課住民係(櫻田)
住民課住民係(伊藤)
住民課住民係(伊藤)
住民課住民係(伊藤)

- 小玉久治郎、佐藤克己、若松正、松橋 長悦
三口加入の方
菊地耕二、畑沢 実、笹尾 長
笹川兼吉、長谷川専治、安東 謙一
伊藤卓治、小熊 順一
四口加入の方
佐藤邦彦、渡辺綱彦、菊地 ユキ
菊地鶴松、渡辺国子、末広せい、K K
五口加入の方
加賀谷力司
以上のとおりです。
善意銀行五城目支店
五城目町社会福祉協議会

- 住民課住民係(杉沢小)
住民課住民係(櫻田)
住民課住民係(伊藤)
住民課住民係(伊藤)
住民課住民係(伊藤)
住民課住民係(伊藤)
住民課住民係(伊藤)
住民課住民係(伊藤)
住民課住民係(伊藤)
住民課住民係(伊藤)